



アグアスだより



令和6年度3月号

令和7年3月3日(月)発行

「功(こう)の成(な)るは成るの日に成るに非(あら)ず」

早いもので、今年度もすでに3月を迎えました。子どもたちの登校日は、今日を含めて残り10日となりました。

この時期になると、「子どもたちは、この1年の自分の成長を感じてくれているだろうか。保護者の皆様は、子どもの成長を感じてくださっているだろうか。」ということが気になります。教育家の大村はま先生が遺された文章に、「子どもというのは『身の程知らずの伸びたい人』のことだと思うからです。一步でも前進したくてたまらないのです。そして、力をつけたくて、希望に燃えている、その塊が子どもなのです。」という一節があります。学校として、子どもたちの「伸びたい」に寄り添えていたら嬉しい限りです。

さてここで、中国、宋代の人で蘇老泉(そろうせん)の、『管仲論』にある言葉を紹介します。「功の成るは成るの日に成るに非(あら)ず、けだし必ず由って起こるところあり」です。「人が成功するのはある日突然成功するわけではない。すべて平素の努力の集積によって成功するのだ」という意味です。お子様の成長を少しでも感じていただいているのであれば、その成長は一朝一夕のものではなく、この1年間の頑張りがあったからだだと思います。是非、お子様の頑張りの積み重ねをほめてあげてください。

また、この言葉は「禍(わざわい)の作(おこ)るは作るの日に作らず、また必ず由って兆(きざ)すところあり」と続きます。「禍の起こるのも、ある日急に起こるのではなく、前から必ずその兆しがある。」という意味です。

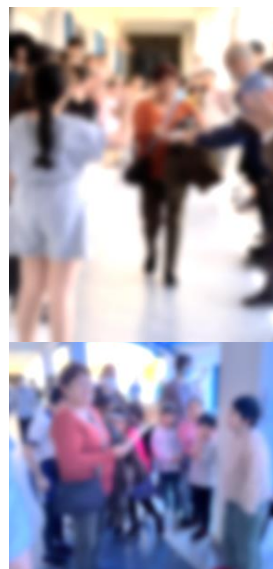
先日(きんじつ)の全体保護者会では、学校の今年度の取組や保

護者の皆様からの評価についても説明させていただきました。学校として今ある課題は、その要因の積み重ねによるものだと反省し、課題と向き合い、課題解決に向けて取り組んでいきたいと思ひます。来年度に向けて、少しでも改善できるように努めてまいります。

この3月をもちまして、6名の教員が帰国します。永野教諭、吉村教諭、高橋教諭、高室教諭は3年間、村上教諭、北澄教諭は2年間の在任でした。6名の先生方にも心から感謝し、これからの活躍を願っています。

また、帰国する児童生徒も多くいます。楽しかったアグアスカリエンテス日本人学校での思い出を胸に、進んだ先で、新たな気持ちで頑張っ(た)てほしいと思ひます。

最後になりましたが、理事会の皆様、保護者の皆様の御理解と御支援、御協力に、心から感謝申し上げます。4月からの新年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。
(校長 山下 繁樹)



長年本校のお掃除を担ってくださったルラさんが2月5日に定年退職されました。

みんなでアーチを作り、手紙などを渡して、感謝の気持ちを伝えました。

ルラさんの姿が見えなくなるまで、「Adiós!」「Gracias!」という子どもたちの声が響いていました。

離任者あいさつ

【永野 あゆみ 教諭】

皆様にお会いし縁ができた3年間を大変ありがたく思います。

令和4年度は小学部3年生、5・6年度は小学部1年生と、小学部下学年を中心に担任をさせていただきました。他の学年の子どもたちや保護者の皆様とも関わることもありお話できたことが、とても幸せでした。ありがとうございました。

素直で優しいお子様方の成長を、私なりの精一杯で応援させていただきました。子どもたちの元気な姿の全てが私の心のアルバムに載り、いつまでも色褪せることはありません。

保護者の皆様も、お子様も、先の未来、お体を大切に、どうかお元気でお過ごしください。そして皆様の幸せをいつまでも心から願っております。



【高橋 改太 教諭】

突き抜けるような青空のアグアスカリエンテス。太陽がいつも元気なアグアスカリエンテス。優しい人たちがいっぱいのアグアスカリエンテス。そんな素敵な地でたくさんの素敵な子どもたちと出会い、ここでしかできないことを共に体験できたことは、私にとってかけがえのない経験になりました。そんな子どもたちのために自分なりに精一杯頑張ってきたつもりです。

保護者の皆様には御迷惑をおかけしたことも多々あったかと思いますが、いつも温かく声をかけてくださり、ありがとうございました。たくさんの素敵な思い出を胸に日本でより一層頑張っていきたいと思います。

¡Muchas gracias! ¡Buena suerte!



【吉村 彩 教諭】

縁あってアグアスに来ることができたこと、ここでの多くの出会いに心から感謝しています。学校生活の中で子どもたちが輝く瞬間に関わられて幸せでした。そして、子どもたちから毎日元気をもらっていて、学校に来ることが楽しみでした。優しく、豊かな感性をもつこの学校の子子どもたちが、これからもキラキラと輝いてくれることを信じています。

熊本県の小中学校の子どもたちにも、遠く離れた地で同じように頑張る子どもたちのことや、メキシコの素敵などころを伝えていきたいと思います。3年間本当にありがとうございました。 ¡ Muchísimas gracias !



【高室 万智子 教諭】

三年間、保護者の皆様からの温かいお言葉や励ましをたくさんいただきました。御協力ありがとうございました。

担任をすることは少なかったのですが、だからこそ、たくさんの子子どもたちと接することができ、楽しく笑顔で過ごせた三年間でした。

私は、今後もできる限りこの仕事を続けていくつもりなので、アグアスカリエンテス日本人学校での三年間の経験を生かして、これからもがんばっていきたく思います。

これからも、アグアスで出会った子どもたちの成長や活躍を楽しみにしています。違う場所からですが、ずっと応援し続けます。



【村上 彩香 教諭】

アグアスカリエンテス日本人学校で過ごした2年間は、私にとってかけがえのない日々です。1年目は小学部1年生から中学部3年生までの体育、2年目は小学部5・6年と中学部の体育の授業を主にさせていただきました。私はみんなと一緒に学ぶ体育の授業が大好きです。授業の中でできることが増えたり、できないことができるようになったりしたとき、子どもたちが笑顔で「できた!」「やったー!」と喜ぶ姿からたくさんのパワーをもらっていました。アグアスの子どもたちのおかげで、体育がもっともっと好きになることができました。

保護者の皆様、いつも温かいお声がけや手厚いサポート本当にありがとうございました。このアグアスカリエンテス日本人学校で学んだことを今度は日本の子どもたちに還元できるように一生懸命頑張りたいと思います。

【北澄 咲妃 教諭】

二年間、大変お世話になりました。明るく素直な子どもたちと、その子どもたちを日々あたたかく支えてくださった保護者の皆様のおかげで、かけがえのない毎日を過ごすことができました。

私は、図工・美術の授業を通して全校児童生徒のみなさんと関わらせていただきましたが、子どもたちのキラキラした表情や、いろいろなことを面白がって楽しそうに取り組む姿が大好きでした。一人ひとりの感性や価値観は本当に素晴らしく、素敵な出会いと貴重な経験に、改めて、心より感謝申し上げます。この御縁を大切に、いつか皆様と再会できる日があることを楽しみにしています。

今後も皆様の御多幸をお祈りしています。ありがとうございました。



3月・4月の主な行事予定

【R6年度】

- 3月 3日(月) 個別面談①(～5日、希望者・中2は全員)
- 5日(水) 音楽集会⑩
- 7日(金) 卒業生・転出生を送る会
- 12日(水) 卒業式予行
- 13日(木) 大掃除
- 14日(金) 卒業式・修了式・離任式
- 15日(土) 春休み(～4月9日)

【R7年度】

- 4月 10日(木) 着任式、始業式、入学式
教科書配付(昼食なし)
- 15日(火) 音楽集会①
- 16日(水) 前期委員会①
- 17日(木) セマナサンタ(～18日、祝MX)
- 22日(火) 全体保護者会
- 23日(水) 緊急引き渡し訓練、小1弁当開始
- 25日(金) サンマルコス祭(祝MX)
- 28日(月) 防災訓練(火災)
- 29日(火) 健康診断
- 30日(水) 授業参観(5時間目)、学級懇談会(対面)



令和6年度はこの日食鑑賞会でスタートしましたが間もなく終わりを迎えます。今年度の教育活動に対する御理解、御協力に感謝いたします。来年度もどうぞよろしく願いいたします。